

第3回東大和市公共施設再配置計画策定懇談会

グループワーク

- グループワークでの検討により、「みんなの学校」のコンセプトを整理します。
- 3～4人のグループに分かれて、以下のテーマについて、グループ内で話し合っ検討してください。
- 各グループの意見は、付せん書き出して、まとめてください。
- 最後に、検討結果を各グループから発表していただき、共有します。

グループワーク テーマ

前回の第2回懇談会のご意見（3ページに参考掲載）を整理し、以下の4テーマを検討テーマとします。

①【「みんな」の概念の明確化】

「みんな」とは誰か？多様な人々を包み込む学校とはどのようなものか？

②【学校の安全対策】

安全を確保しながら、学校と地域が連携を深めるために、セキュリティをどう確保すべきか？

③【学校の有効活用】

みんなが集える「開かれた学校」を実現するための時間利用の工夫はどのようなことが考えられるか？

④【地域との接点】

「みんなの学校」が地域づくりの核となるためには、学校と地域がどのような交流をするべきか？

検討方法

グループワーク 80分

00:00～00:15 (15分)	テーマ①【「みんな」の概念の明確化】についてグループで議論
00:15～00:45 (30分)	テーマ①を議論した上で、テーマ②～④から2テーマを選んでグループで議論
00:45～01:00 (15分)	席替えし、他グループの議論内容を共有
01:00～01:20 (20分)	グループに戻り、他グループの議論内容を共有しながら、グループの検討結果をまとめる

※グループワーク終了後、各グループが検討結果を発表し共有する。

(検討の仕方)

- ・意見を付せんに書いて、模造紙（みんなの学校のイメージパス）に貼っていく。
- ・意見は、以下の3種類の付せんを色分けして使用する。
 - ①黄 色：気になる付せん（気になること等）
 - ②ピンク：アイデア付せん（提案等）
 - ③水 色：GOOD付せん（良いと思ったこと等）

市民が活動する場所から児童が見える構造にする

施設の防災訓練を
合同で実施する

第2回懇談会ご意見：次回グループワークのテーマ案（議論したいこと案）

（１）安全・安心の確保（セキュリティ面の検討）

- ・ソフト面での学校運営の安全対策。
- ・ハード面での防犯カメラ設置や施設アクセスの管理（ICカード、入館証など）。
- ・施設内での「見る」「見られる」を活用して死角をなくし、安全性を高めるアイデア。

（２）通学に関する検討

- ・学校統合後に通学距離が遠くなる場合への対応。
- ・シャトルバスの導入可能性。
- ・自転車通学の許容範囲についての議論。

（３）住民・保護者・子どもたちの意見の反映

- ・学校施設統合にあたり、市民や保護者からの意見聴取を重視（具体的手法の検討）。
- ・子どもたち自身の声を聞き、リアルなニーズを拾い上げる。

（４）複合施設における「みんな」の概念の明確化

- ・「みんな」が指す対象（例：障害者、高齢者、地域の住民）の具体化。
- ・多様な属性の人々が使いやすい施設の設計。

（５）施設の多目的活用への検討

- ・既存施設の活用を試した小規模なトライアル（実証実験）の可能性の検証。
- ・子どもたちの居場所（クラブ活動、スポーツ施設など）確保の課題への対応。
- ・ボール遊びができるスペース確保。

（６）地域と学校の交流促進

- ・ランチルームでの食事の共有、芝生の屋上活用、季節ごとの合同行事（運動会、音楽会など）。
- ・高齢者による昔の遊びの指導や交流を通じた世代間コミュニケーションの促進。
- ・学校内での地域活動を見える化することで興味を生む仕組み作り。

（７）民間施設との複合化

- ・公共施設へのスーパーやその他のテナントスペース導入の可能性。
- ・民間施設と公共施設の連携や利便性向上の検討。

